## 経営比較分析表(令和2年度決算)

### 香川県さぬき市 さぬき市国民宿舎 松琴閣

120.0

100.0

60.0

40 0

20 0

当該値

平均値

35.0

30.0

25.0

20.0

15.0

10.0

5.0

当該信

平均値

32.3

17 9

H28

72.8

85. 0

H29

89 4

85. 6

①収益的収支比率(%)

H30

95.2

④定員稼働率(%)

H30

36, 2 37. 1 33. 4

17. 3 17. 5 18. 1

R01

89. 2 97. 4

83 7

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 1 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(㎡)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	1, 019	80	

[86.6]

R02

51.1

[10.1]

13.8

6.4

120.0

100.0

80.0

60.0

40 0

20.0

当該値 38.7

平均値 40.9

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)	
10, 286	利用料金制	78. 6	
パリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置	
無	83. 3	有	

市町村(左軸)

H29

1 60%

1 40%

1 20%

1 00%

0.80%

0.60%

0.40%

0. 20%

0.00%

### グラフ凡例

■ 当該施設値(当該値)

一 類似施設平均値(平均値)

【】 令和2年度全国平均

# **分析欄** 1. 収益等の状況について

①収益的収支比率については、過去5年間につい ていずれの年も100%未満であり、慢性的な赤字で ある。⑦EBITDAの数値においても類似団体と の平均値を下回り、マイナス値となっているため、 黒字化のための経営改善が必要な状況である。

コロナ禍で先行き不透明ではあるが、今後需要か 見込まれるキャンプや車中泊に対応するため、屋内 でキャンプが楽しめる宿泊プランや、夏季のバーベ キュープラン、うどん打ち体験、サイクルツーリス ム等を組み合わせた付加価値の提供によって、客単 価の向上に努めているところである。

### 2. 資産等の状況について

当該施設は平成8年の大規模リニューアル後、20 年以上経過し、施設の老朽化及び旅行客のニーズの 変化に対応していく必要がある。

施設の老朽化対策については、一般会計からの繰 入金によって老朽個所を都度修繕し、施設設備の更 新需要に対応していく予定である。旅行客のニース の変化については、過去に全客室へのWi-Fi整備、 稼働率の低い和室の洋室化工事を実施済であり、今 後は老朽箇所の修繕時にその時の流行を取り入れた 施設改修を続けていく方針である。

# 3. 利用の状況 ③施設と周辺地域の宿泊客数動向

公営企業(右軸)

R01

R02

0.30%

0.25%

0.20%

0.15%

0.10%

0.05%

0.00%



⑤売上高人件費比率(%)

35. 4 34. 0 41. 0 79. 7

46. 1 42. 8 46. 5

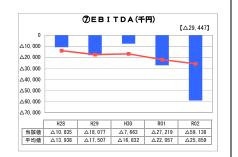
H29

1. 収益等の状況





平均値 △14.8 △16.3 △20.4 △40.8 △170.0



H30

3. 利用の状況について ⑬施設と周辺地域の宿泊者動向については、新型 コロナウイルスの流行によって、全国的な低下傾向 にあり、当施設においても4/22~6/20、2/8~3/31 (年度合計113日間) の休館等もあり、宿泊者数が 大きく落ち込んだ。

こうした中、コロナ禍でも根強いニーズのある キャンプユーザーを取り込むため、インドアキャン プや、駐車場の一部区画で車中泊にも対応する宿泊 プランを開発。今後の利用者増加を見込んでいる。

### 2. 資産等の状況

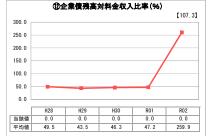
[170 8]

105.6









当該施設は、国立公園内の認可事業であるだけで なく、宿泊施設が少ない当市で宿泊客の受け皿と なっており、施設の必要性も高い。

経営については、現在指定管理者制度(利用料金 制)を採用し、運営企業のノウハウによって個人旅 行客獲得に取り組んでいる。

当市は、一定額以上の施設修繕や施設改修等を-般会計からの繰入金で行う前提で指定管理者制度を 施行しているため、当企業会計の黒字化は当面不可 能である。しかしながら、経営戦略に基づき老朽化 した施設の更新需要に計画的に対応しつつ、当該施 設が位置する県立公園及び周辺地域全体の観光二-ズの掘り起こしや周辺環境整備によって、運営企業 を支援し、将来的には施設更新経費を賄う制度づく りに取り組みたい。